水を仕事にする

社内外つなぐ役割担う

荏原実業
横浜事務所主任
大場　美博さん

■毎日現場へ

今年で入社9年目になります。入社から4年間は東京にある本社で勤務し、その後、横浜事務所に異動となりました。

自治体が管理運営されている浄水場や下水処理場などが私の仕事場です。横浜市内のオフィスにいる時間帯もありますが、ほぼ毎日現場に足を運んでいます。現場でお客さまが今困っていることなどを聞き、より省エネ性の高い製品を提案することもあります。それ以外にも当社が納入したポンプなどの製品に不具合があればすぐに駆け付けて、原因を見つけ、お客さまと一緒になって解決策を探ります。

お客さまとのコミュニケーションを通じて自分にできることを模索する、やりがいのある仕事だと思っています。

■積算「完璧」に

当社は、メーカー、商社、エンジニアリングの三つの顔を持つ会社です。その中で営業はお客さまやそれぞれの部署をつなぐ大事な仕事だと誇りに思っています。

思い出に残る仕事の一つに、横浜市水道局が発注したポンプ設備の更新工事があります。工事の受注のためには、発注者がどれだけの工事金額を見込んでいるのか推測し、見積りを算定する「積算」を正確に行わなくてはいけません。この工事は大型案件だったこともあり、入札では10社の競合になりましたが、地道な積算の結果が出て、無事受注を果たすことができました。社内でも表彰され、嬉しく思うとともに自信にもなりました。

今の目標は、より精度の高い積算をできる人材になることです。完璧だと思っていた積算が入札段階で、大きくずれていたこともあるので、まだまだ腕を磨かなくてはなりません。

■焦らなくても大丈夫

大学時代から水にかかわる仕事をしたいなと漠然と考えていて、縁あって荏原実業に入社しました。いい話も、悪い話もちゃんと聞いてくれる先輩もいますし、ノー残業デーもあり、休暇も取りやすく、働きやすい会社です。

自分の就職活動を振り返ってみると、東日本大震災の影響で説明会が軒並み中止になるなど、出だしは思うようにいかなかったことを思い出します。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの方が思うように就活ができず大変な思いをされているのではないでしょうか。上手くいかないと焦る気持ちも出てきますが、そういう時こそ一呼吸して、ちょっとでも興味が湧いたら受けてみる前向きな気持ちが大事です。自分がやりたいことを大事にしていれば、結果はついてきます。焦らず、頑張ってください。

住民の「当たり前」支える

ヴェオリア・ジェネッツ
成田営業所業務主任
島田　陽平さん

■確実・丁寧を常に

信用第一の業務ですので、お客さまへの誤請求などがないようにチェックを重ねるなど、いつも確実で丁寧な仕事を心掛けています。今後は、業務品質のさらなる向上を目指すことはもちろんですが、後輩の育成にもしっかり力を入れていきたいと思っています。

この仕事は人々の当たり前の生活を支え、地域に貢献できる、とてもやりがいのある仕事です。興味のある方は、ぜひ飛び込んできてください。

■プライベートも充実

2015年4月に入社し、今年で5年目になります。それ以前は空港で8年間、入出国のセキュリティー業務に就いていました。当時はシフト制で早朝や深夜の勤務があり、休暇も思ったように取れないこともあり、子どもが生まれるタイミングで転職を考えました。その中で、育児やプライベートも充実でき、さらに水道という安定したインフラ事業を行っている点が魅力的であったことからヴェオリア・ジェネッツに入社しました。

現在では、休日には子どもの学校のイベントに参加できるなど、充実したワークライフバランスが取れています。

■感謝の心を学ぶ

お客さまの入・退居に合わせた水栓の開閉業務をはじめ、窓口業務、料金徴収業務、納入通知書の発行業務などを行っています。特に成田市周辺では新規に入居される方が年間1000件のペースで増えているため、システムへの開栓登録が主業務となっています。

今年は、飲食店や宿泊施設などの経営がコロナ禍の影響で厳しくなり、お客さまから「現状は支払いが困難」という相談を受けることが増えました。お客さまからお話をよく聞いて、状況を把握しながら、委託者とも連携し、お客さまそれぞれの状況に合わせた対応をしています。

一方、昨年の台風15号では千葉県に大きな被害がありました。成田市内でも停電等の影響で一部断水や水圧低下が発生し、水が使用できない事態に陥りました。そんな状況を受け、当社では自社の給水車を使って応急給水活動の支援を行いました。水のありがたみを改めて感じましたし、現場で水を待っているお客さまに「ありがとうございます」と声を掛けられると、住民の方の役に立てた、地域に貢献できた、と感じることができ、仕事へのやりがいにも繋がりました。その活動が評価され、市から表彰を受けられたことも非常に嬉しかったです。

若手・中堅社員に聞こう

海外で広く貢献する仕事

メタウォーター
ハノイ駐在員事務所所長
車　徹太郎さん

■開発と営業を経験

メタウォーターは、平成20年に日本ガイシと富士電機の各水環境事業子会社の合併により、水・環境分野における総合エンジニアリング企業として発足しました。私は富士電機の営業職として入社し、今年で21年目になります。父系出身ですが、メタウォーター発足当時は事業開発本部に配属され、東南アジア向けの下水処理システムの開発などに携わりました。7年前に海外本部へ異動して、開発したシステムを自ら提案するなど東南アジアにおける水環境の改善を図る事業に携わったことは貴重な経験となっています。

■コミュニケーション大切に

今年2月に所長に就任して以来、新型コロナの影響で渡航できませんでしたが、ようやく12月末にハノイへ渡航する予定となりました。現在は、駐在事務所の現地スタッフの勤怠管理・事務所の運営などを日本から遠隔で進めているほか、東南アジアの上下水道における市場調査、受注プロジェクトのサポートなどを行っています。現地に赴くことができなかったので、直接お客さまと会話できないというやりづらさはありました。

東南アジアでの事業を拡大することが所長である私のミッションになるので、当社の価値を現地のお客さまに理解してもらえるように、技術や製品はもちろんですが、経験やノウハウを伝えていくことが必要だと考えています。言葉の違いはありますが、コミュニケーションを大事にして、お互いのことを理解し合い信頼関係を構築していきたいと思っています。

■視野を広げて

水道・下水道という重要なインフラを担っているとともに、海外の持続可能な社会に向けた取組みに貢献できることは非常にやりがいを感じています。また、日本国内だけでは出会えない多くの人と交流し、さまざまな考えやその土地に適した手法を体験できることも、海外で仕事している魅力だと思いますね。

就職活動をしている学生の皆さんには、ぜひ多くの人の話を聞いてほしいと伝えたいです。いろいろな人と会話することで自分では気付かなかった視点も見えてくるはずです。その上で、水業界で一緒に仕事ができたら嬉しいですね。

Water
Air
Ground

私たちには、水と空気、
そして緑の大地を「守る技術」があります。

地球と一緒に深呼吸
EBARA 荏原実業株式会社　www.ejk.co.jp
【本社】〒104-8174 東京都中央区銀座 7-14-1　TEL: 03-5565-2881　FAX: 03-5565-2894

東京の水を守り、未来をつくる

POINT
・技術、お客さまサービス、ITで東京都の水道事業をトータルにサポートする安定企業
・都民に安全な水を届ける社会貢献度の高い仕事
・社会インフラを支えるスケールの大きなやりがい
・習得できる幅広い水道技術とノウハウ
・充実した福利厚生と明るく活気のある職場

仕事を通じて「社会に貢献したい」「技術力を身につけたい」が実現できる会社です

HP採用情報
Twitter
Instagram

TOKYO WATER　確かなサービスで、水と人の未来を創る
東京水道株式会社
〒163-1337　東京都新宿区西新宿6-5-1　新宿アイランドタワー37階　TEL（03）3343-4560（代）